

会 議 録

名 称	令和4年度坂戸市いじめ問題対策連絡協議会
開催日時	令和4年8月4日(木) 9時30分 開会・ 11時00分 閉会
開催場所	坂戸市役所401会議室
出席委員氏名	鈴木 博貴、 本橋 一夫、大竹 智英、佐藤 和恵、市川 大、田中 茂樹、 木村 親雄 7名
欠席委員氏名	秋山 直子、加藤 潤一、細野 彰、大塚 哲子 4名
傍聴者	0名
事務局職員 職・氏名	教育長 安齊 敏雄 教育部長 太田 國夫、学校教育課長 小峰 大吾、同副課長 野口 潤也、 同指導主事 浅見 和穂
会議次第	委嘱状交付 1 開 会 2 あいさつ 3 委員自己紹介 4 会長・副会長の選出について 5 協議事項 (1) 坂戸市のいじめの現状及びいじめ防止等の取組状況について 6 意見交換 (1) 令和3年度第2回坂戸市いじめ問題対策連絡協議会協議内容報告について 7 その他 (1) 法律相談業務委託について 8 諸 連 絡 9 閉 会
配付資料	1 次 第 2 第1回坂戸市いじめ問題対策連絡協議会名簿 3 資料1 令和3年度第3回坂戸市いじめ等の防止に関する調査 4 資料2 坂戸市のいじめ防止等の取組状況について 5 資料3 坂戸市いじめの「重大事態」への対応について 6 資料4 令和3年度第2回坂戸市いじめ問題対策連絡協議会協議内容報告 7 資料5 法律相談業務委託
会 議 の 内 容	
発 言 者	発 言 内 容
教育長 事務局	委嘱状交付 1 開会
教育長	2 あいさつ

全 員	3 委員自己紹介 (委員及び事務局職員)
教育長	4 会長・副会長の選出について 指名推薦により、会長は鈴木委員、副会長は市川委員に決定した。
事務局	5 協議事項 (1) 坂戸市のいじめの現状及びいじめ防止等の取組状況について 資料1～3について、事務局より説明
委員	いじめに対する取組が学校を上げて取り組んでいることはわかるが、以前不登校になる児童の原因がいじめにあったりというケースがあったが、いじめが減るということは不登校の現状はどうか。いじめがなくなったから学校に元気に子供たちが通えているようになっているのか。わかりますか。
事務局	いじめの方も非常に多くの認知を行い、小さなうちから認知をしていき、不登校等につながらないようにと行っているところです。直接、いじめから不登校になるということは多くはございません。ただし、子どもの実態として無気力の子、社会的コミュニケーションが取れず学級や人間関係に疲れるという子がいるという現状が非常に多くいる関係で総数としては不登校の子は減ってはいない状態であります。直接、いじめと今の不登校というのは昔のようなつながりはないという認識であります。それぞれのケースをよく見てということになります。
委員	(いじめの未解消件数が)昨年度1件残っているというのは、令和3年度か令和2年度どちらのものになるのか。
事務局	令和3年度中盤に認知したものが令和4年度も継続しています。
委員	積極的に認知されたとあるが、もう少し具体的に、どのような取組をしたのか。
事務局	先生方がいじめについての定義を改め、丁寧なアンケート調査や日々の面談等を行い、いじめを積極的に認知していきました。
委員	5月頃の新聞にSNS上で他人のアカウントを乗っ取りなりすましで相手を誹謗中傷したとあったが、そのような報告はあるのか。
事務局	昨年度の生徒指導調査ではインターネット等を通じたいじめはないが、それに近いトラブルはあります。

事務局	<p>6 意見交換</p> <p>(1) 令和3年度第2回坂戸市いじめ問題対策連絡協議会協議内容報告について資料4に基づき説明。</p>
事務局	<p>7 その他</p> <p>(1) 法律相談業務委託について資料5に基づき説明。</p>
事務局	<p>8 諸連絡</p> <p>次回の開催日等について説明</p>
副会長	<p>9 閉会</p>